



Weekly Report

2022.12.15
No.3027イマジン
ロータリー
RI 会長 ジェニファー E. ジョーンズ

真岡ロータリークラブ 市村忠男 会長テーマ「変化の芽を育みましょうー話して、聞いて、考えるー」

- 司会 SAA 坂本 光君
- 点鐘 会長 市村 忠男君
- ロータリーソング 奉仕の理想
- ビジター 真岡市役所市民生活部環境課 ごみ減量係長 上武 美代子様



■会長挨拶 会長 市村 忠男君

本日も多くの方に参加いただきありがとうございます。

本日のお客様をご紹介申し上げます。真岡市役所市民生活部環境課ごみ減量係長上武美代子様です。この後、「SDGs への取組みー主に真岡市の資源ごみ回収事業についてー」と題して、真岡市の資源ごみの回収・リサイクル事業、効果等並びに真岡市が回収していないペットボトルのキャップを回収することの効果について卓話をお願いします。

した。よろしくお願いいたします。

先週の地区大会は、9日の記念ゴルフ大会、10日は会長幹事会、地区指導者育成セミナー、さらにRI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会、11日は本会議と盛り沢山の内容でした。多くの皆様に参加いただき感謝申し上げます。

10日は今年度会長幹事に対する研修の場であり、11日本会議は前年度の決算報告、事業報告を行う唯一の機会でもありますから省略できないとは理解しますが、とても長い三日間でした。皆様の感想はいかがでしょうか。

記念ゴルフ大会はチャリティーゴルフで行われ、チャリティー募金20万円が日本赤十字社にウクライナ難民支援基金として贈られました。齊藤・渡邊年度の真岡市老人クラブ連合会と真岡市障害者福祉会にカードタイプのアルコールスプレー1,200本の寄付事業に対し、当クラブがガバナ一賞をいただきましたことを報告いたします。

先月エジプトでCOP27の会議が行われ、2050年までに「地球の気温上昇を産業革命前より1.5度以内に抑える」目標に向けて、温暖化ガス排出量をさらに削減する新目標等が合意された旨の報道がありました。

産業革命前より1.1度上昇の現在、日本では集中豪雨被害、土砂崩れ等自然災害が毎年どこかで発生し、何十年に一度級の災害と聞くことが多くなりました。地球のどこかで、熱波による火災も多発し、南半球の島しょ国では地上に海水があふれているニュース報道がありました。1.5度上昇を抑えられなかったときは、自然災害は、農作物への影響は、海水温の上昇による海面水位の影響は、2度

【MU 会場案内】

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
宇都宮 90：東武ホテルグランデ 小山中央：思水荘	宇都宮：東武ホテルグランデ 宇都宮東：ホテルニューイタヤ 小山南：小山グランドホテル	益子：益子カントリー 下野上三川：石橋商工会館 小山北：和風ダイニング彩華 真岡西：フォーシーズン静岡	宇都宮西：東武ホテルグランデ 宇都宮北：宇都宮グランドホテル 小山：小山グランドホテル	小山東：小山グランドホテル

会長：市村 忠男 幹事：見目 良一 会報委員：横松和美 中川宏行 平船徳章 川崎浩寿 中川孝
事務局：〒321-4305 栃木県真岡市荒町 1203 (真岡商工会館内) TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510
URL : <http://rc-moka.jp/> E-mail : rc-moka@sweet.ocn.ne.jp

会報担当：横松和美

上昇したときは、日本列島が水没する土地はどれ程あるのでしょうか。想像すると空恐ろしくなります。

カーボンニュートラルに向けた取り組みは、政府が音頭を取り、行政府や企業の取組みの報道を見る機会が多くなっています。二酸化炭素排出量の削減に取り組む企業、行政が多くなっています。この例会会場でエアコンの使用禁止が身近なところで、今日の卓話になります。

エコキャップの回収事業により、二酸化炭素の排出を少し抑えられ、売却利益でコロナワクチンとして発展途上国に支援され、子供たちの命が救われることにつながります。

今朝の新聞に二酸化炭素の排出に税金を課すカーボンプライシングの記事も出ておりました。課税されれば最終的に国民が負担することになる可能性が高いようです。

会社が持続可能であるため、ロータリーが持続可能であるため、地球が持続可能であるため、小さな事でも出来る事を一人一人行う事の重要性を肝に銘じ、まだ見ぬ子孫のために行動しませんか。個人が、会社が、当クラブが出来る事を考えて下さい。皆さんにお願いして、挨拶に代えさせていただきます。

■皆出席表彰

石田 順一君

25年皆出席



■幹事報告

見目 良一君

幹事報告をさせていただきます。

- 1 地区大会について
- 2 1月7日、8日少年サッカー大会について

■奨学金委員会

渡邊 佳寛君

アンケートへのご協力ありがとうございました。

■青少年奉仕委員会

篠原 英君

真岡ロータリー杯争奪少年サッカー大会について

1月7日(土)9時～

1月8日(日)表彰式13時30分～15時30分
真岡市自然教育センター サッカー場
総合運動公園

表彰式は各会場に13時集合をお願いいたします。
会員多数の参加をお願い致します。

■本日のスマイルボックス

森田 淳君他

- 市村 忠男君 ごみ減量係長 上武美代子様、ご来訪ありがとうございます。本日の卓話よろしくお願ひします。地区大会には多くの皆様にご協力いただきありがとうございます。
- 見目 良一君 先日の地区大会、多くの皆様に参加頂きまして有難うございました。真岡市環境課ごみ減量係係長上武美代子様本日は卓話ありがとうございます。
- 岡本 俊夫君 地区大会で受賞された石田順一PG、金子正男地区幹事、石塚地区会計長に心からの敬意と労いの言葉を贈ります。御苦労さまでした。ロータリー杯少年サッカー大会の準備に当たられている篠原英委員長、安田君、中川孝君、御苦労さまです。協会を代表して謝意を表します。
- 石田 順一君 皆出席25年賞を拝受しましてありがとうございます。又、岡本PPいつも写真をいただきましてありがとうございます。
- 大瀧 和弘君 環境課ごみ減量係長上武様卓話よろしくお願ひいたします。
- 柳田 尚宏君 上武さん本日はお忙しい中、外部卓話に来て頂きありがとうございます。しっかりと拝聴させていただきます。
- 渡邊 佳寛君 上武様ようこそいらっしゃいました。卓話、謹んで拝聴致します。会員の皆様、奨学金アンケートへの回答ありがとうございました。
- 馬場 照夫君 真岡市役所環境課上武係長、卓話ありがとうございます。しばらくぶりですね。拝聴します。
- 広沢 雅信君 真岡市役所環境課ごみ減量係上武様、本日の卓話大変有難うございます。勉強させていただきます。宜しくお願いします。

■外部卓話

真岡市役所市民生活部環境課ごみ減量係 係長
上武 美代子様

皆様、こんにちは。環境課ごみ減量係の上武と申します。日頃から本市の環境行政にご理解とご協力をいただき



きまして、誠にありがとうございます。また、本日は貴重なお時間をいただきまして、市の資源回収事業の現状を織り交ぜながら、話をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

本日の内容ですが、真岡市のごみ・資源の処理の現状、もえるごみ減量大作戦についてお話させていただきたいと思っております。

お配りした資料をご覧ください。こちらの資料につきましては、本市の地域事業の中のごみ減量に関する説明会の際に使用させていただいてるものになります。

■真岡市のごみ・資源処理の現状

①令和3年度 ごみ資源搬入量 コロナ禍になりテイクアウト事業が増え、家庭の燃えるごみも増えました。

②ごみ・資源搬入量推移 平成25年度から平成26年度に極端に搬入量が減少したのは、家庭ごみが有料化となったからです。しかし年月が経つごとに徐々に増加しているという状況になってます。

◇令和4年度歳出予算額

資源の収集運搬に関わる費用ということで、約2億1600万円

ごみ処理費用（広域負担金） 約3億3千7百万円

せん定枝等処理費用 約4千1百万円

不法投棄対策費用 約1百万円

ごみ減量化推進費用 約6千万円

◇令和4年度ごみ処理手数料見込み額

ごみ処理手数料（ごみ袋販売収入額） 約1億3千3百万円

■ごみ減量大作戦 その1《食品ロスを減らそう》

直近のデータですと食品ロスの量が年間570万トン。事業系の食品ロスにつきましては約309万トン、家庭系の方が261万トンという内訳になっております。

1人あたりの食品ロスの量につきましては、年間約

45キロになり、毎日お茶碗1杯程度の量が廃棄されているという換算になります。食品ロスを減らすためには、まず買い物の前に冷蔵庫の中を確認して食材を買いすぎない、なるべく空腹の時には買い物に行かないようにしてくださいと市民の皆様にもお話させていただいております。

また、陳列されている食品を棚の奥から取るということや賞味期限の近い順番に買うという、手前取りのご協力をお願いしています。また、会食時には食べきれぬ量の注文を心がけていただきたいと思います。真岡市は食品ロス削減に関する取り組みとして「生ごみの3きり運動の推進」をしております。

- ・料理は美味しく食べきる！「食べきり」
- ・食材はムダなく使い切る！「使い切り」
- ・生ごみはギュッと水気をきる！「水きり」

一番重要視しているのが「水切り」です。生ごみの70%から80%が水分と言われているので、生ごみをゴミ袋に入れる前にもう1度、ぎゅっと一絞りをしごみを軽くしてから出していただければ、と思っております。

年末年始にかけて宴会や会食の方が多くなるかと思いますが、栃木県では「とちぎ食べきり15（いちご）運動」の推進をしております。もちろん真岡市も、会食・宴会の初めと終わりの15分は自席で美味しい料理を食べてから、ご歓談や他の方のところに回っていただけますようにと思っております。

■ごみ減量大作戦 その2《ぎゅっとひとしぼり&堆肥化》

先ほど申し上げた通り、生ごみの約70~80%は水分です。家庭から生ごみを出す前に「ぎゅっとひとしぼり」して、しっかりと水分を切りましょう。

■ごみ減量大作戦 その3《雑紙リサイクル》

資源となる紙類が燃えるごみとして多く出されている現状にあります。代表的なものとしまして、ティッシュペーパーの箱、お菓子等の箱、包装紙、紙袋、ラップの箱と芯、など雑紙として再利用できるものになりますので、こちらの方もご協力の方、お願いしたいと思います。

真岡市ではリデュース・リユース・リサイクルの3R運動を推進しています。

身近にできる代表的なものはマイバックの使用、量り売りなど必要な分だけの購入。詰替え製品の購入や選択、長く着用できる洋服や、環境に配慮した服の購入

などを検討していただければと思います。

衣類はリフォーム、タオルは雑巾に再利用もできますのでご協力をお願いします。また、ビールや日本酒などは、繰り返し使えるリターナブル瓶の購入も検討していただければと思います。また、マイ箸・マイボトルの持参も、積極的によろしくお願いします。リサイクルは再資源化ということなので、資源の分別をきちんとしていただければと思います。

真岡市の現在の分別においてペットボトルのキャップはプラスチック製品として取り扱いの為、燃えるごみとして回収をしています。リサイクル可能なペットボトルのキャップは有価物なので、この有化物の寄付により社会貢献を行うことを目的とした活動があります。

ペットボトルキャップの売却益がJCVへ寄付され、ユニセフと連携して、世界のワクチン工場へワクチンを発注し、各地の予防接種会場で子供たちがワクチンを接種できるという活動です。真岡市では、現在の回収方法を継続して行っていきたいと考えておりますので、趣旨に賛同いただけるようでしたら、ご協力のほどお願いしたいと思います。

続きましてプラスチック資源循環促進法が、今年の4月から施行になりました。海外へのプラスチックごみ輸入規制、プラスチックごみによる環境汚染等が背景になっており、プラスチックごみのリサイクルの強化と、プラスチックごみの排出削減を目的としております。製造事業者等につきましては、環境に配慮した設計や解体しやすいものの開発、素材を変えていくことやゴミを減らすというお願いをしています。

また販売や提供するところでは、使い捨てのプラスチック製品、例えばコンビニのスプーン・フォークなどの無償提供サービスの見直し、代替を実施していただいています。また、廃品回収リサイクルの中では、製造販売事業者等による自主回収を行っていただいております。

市民の皆様には、プラスチックゴミの排出について今後も減らしていただくよう、ご協力の方をお願いしたいと思っております。環境に配慮した設計の製品を選び、使い捨てプラスチックを減らし、リサイクルにつきましては、検討・回収等に分別排出することでリサイクルということになりますので、皆様のご協力をお願いしたいと思っております。

最後になりますが、市民1人1人が毎日少しずつ行

うことで、ゴミの減量化、資源化が図られることになります。本市のごみの減量にも繋がりますので、ぜひご家庭での取り組みはもちろんのこと、会社でも取り組んでいただきますようお願いいたします。

ご清聴ありがとうございました。



■2022～2023年度 国際ロータリー
第2550地区 地区大会 2023.12.11
多くの皆様に参加いただき感謝申し上げます。



■スマイルボックス（12月15日現在）（円）

前回までのスマイル繰越金	408,000
会員	19,000
ビジター	0
本日のスマイル合計	19,000
スマイル今期累計	427,000
前回までの米山繰越金	20,948
本日の米山	0
米山今期累計	20,948

本日のプログラム
外部卓話
真岡市市民生活部環境課
ごみ減量係係長
上武 美代子様

12月22日（木）のプログラム
忘年例会
（夜間）

スケジュール

12月																1月								
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
外部卓話							忘年例会 （夜間）							年末休会								新年会 （夜間）		

■月間予定出席者

在籍 54 名	出席免除者 1 名（有資格者 1 名 + 有理由者 名）						
例会日	出席義務	事前 MU	事後 MU	出席者	内免除者	欠席者	出席率 (%)
補正後 月 日							
本日 12 月 15 日	53	4		32	(-)	17	67.92

■月間出席率 (%) ※例会欠席は前日 15 : 00 までに必ず事務局までお知らせください。

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
83.78	70.37	73.59	74.06	68.75							

※例会欠席は前日 15 : 00 までに必ず事務局（TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510）までお知らせください。